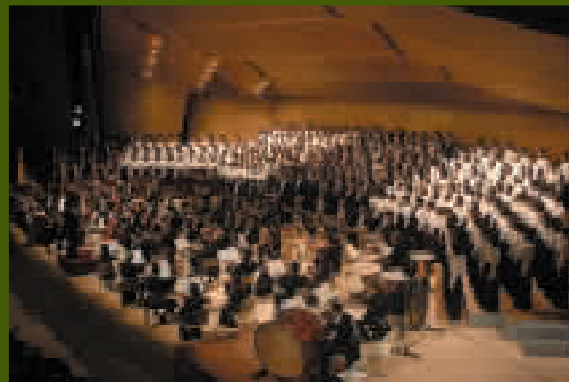


Takasaki City

高崎市

高崎市は古くは街道の宿場町として栄えてきました。現在では、新幹線や高速自動車道など高速交通網の要衝であり、東京圏まで50分という位置にあることから、商都としてにぎわいを見せています。群馬交響楽団が本拠地を置く、数少ないオーケストラのある地方都市でもあり、群馬音楽センターなどで数多くの音楽に関するイベントがおこなわれています。また、高崎では豊かな自然に触れあうこともでき、たくさんの温泉でのんびりと体を癒すことができます。

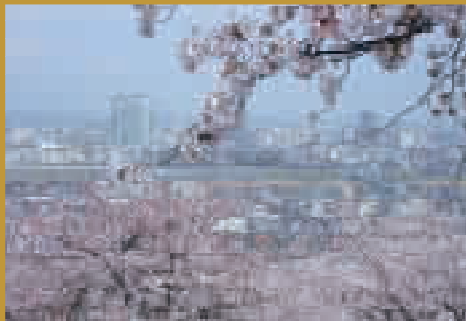


Kannon yama

観音山



中心市街地の西方に広がる観音山丘陵には、慈悲のほほえみをたたえた白衣大観音がたたずみ、高崎の町並みを見守っています。高さ41.8m(地上約9階に相当)、重さ6000tのコンクリート造りの観音様は胎内を拝観することもでき、安置された仏様をお参りしながら観音様の肩まで登り、高崎市街地を一望することができます。春には約3,000本の桜が咲き誇り、丘陵全体を桜色に染めます。
[交通] JR高崎駅から徒歩40分、バス20分
[料金] 胎内拝観 大人300円

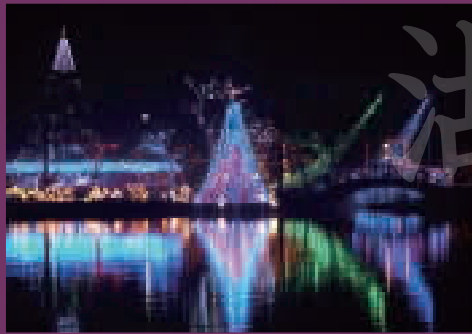


Lake Haruna

榛名湖

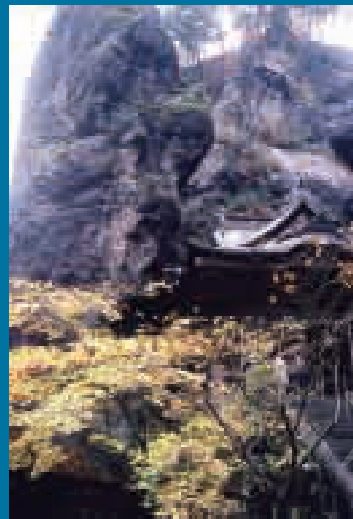


群馬県でもっとも有名な山の一つである榛名山。その山並みに囲まれて標高1,100m付近に美しい水面をたたえる榛名湖は、四季折々の彩りを映し出します。湖を囲む外輪山はハイキングコースも整備され、4月下旬から9月下旬まで季節ごとに様々な花が楽しめます。また、冬には幻想的な霧気風のイルミネーションイベントが湖畔で開催されます。
[アクセス] JR高崎駅からバス90分



Haruna Temple

榛名神社



奇岩が切り立つ荘厳な雰囲気なかでたたずむ榛名神社。約1,400年の歴史をもち、古くから厚い信仰を集めています。岩と一体化したような社殿をはじめ歴史的な建築物や樹齢600年の巨木など多くの見所があります。また、門前町では名物「門前そば」を味わうことができます。
[アクセス] JR高崎駅からバス70分



Daruma

だるま



だるまは日本でも有数の縁起物で、高崎市で全国の約8割を生産しています。高崎だるまの特徴は、マユが鶴、鼻から口ヒゲが亀をあらわしています。二つの動物の千年万年の長生きにあやかっているとても縁起のよい顔です。だるまに願いをこめるときは、最初に一年間の無事や願いごとを念じながら向かって右に眼を書き入れます。そして、願いごとが叶えられたときには、感謝の心をこめてもう一方の眼を書き入れるのです。
少林山達磨寺
高崎だるまの発祥のお寺で、だるまを購入することもできます。毎年、1月6日、7日には「だるま市」が開かれ、多くの人のだるまを買いに訪れます。
[交通] JR高崎駅よりバス20分
JR群馬八幡駅より徒歩20分



Takasaki Festival

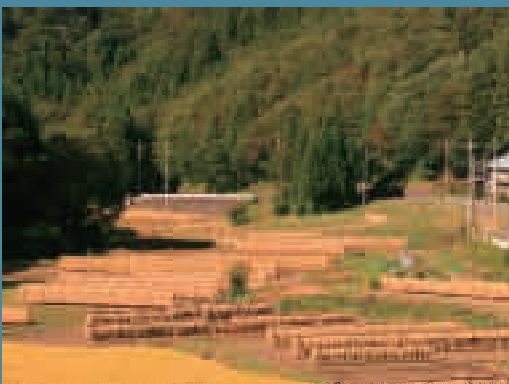
高崎まつり

毎年、8月の第1土日には高崎まつりが開催されます。中心市街地は法被に身を包み神輿を担ぐ人や山車をひく人の熱気にあふれます。また、土曜日の夜には花火が打ち上げられます。高崎まつり以外にも7月下旬から8月にかけて高崎市内の各地域では数多くの夏祭りが催されます。



Dousojin

道祖神



高崎市北西部の倉洲・榛名地域は豊かな自然と風土が残り、登山やキャンプ、温泉などが楽しめます。また、数多くのユニークな形の双体の道祖神を見ることができます。道祖神とは、石碑や石像の形態で祀られる神で、村の守り神、子孫繁栄、あるいは交通安全の神として信仰されています。

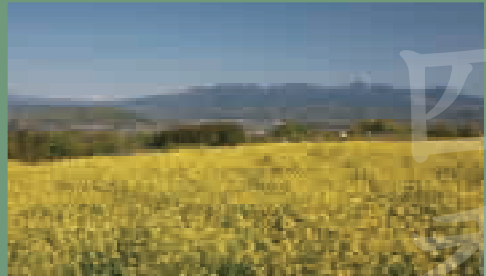


Flowers

四季の花々

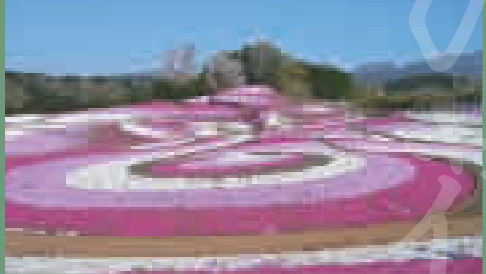
高崎市内では季節ごとに様々な花を愛でることができ、四季を感じることができます。

鼻高展望花の丘



菜の花やコスモスなど、年間を通じて15種類以上の花々と高崎市の周辺の山々の展望を楽しむことができます。(菜の花 4月下旬～5月下旬)
(コスモス 9月下旬～11月上旬)

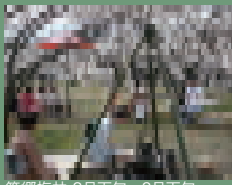
みさと芝桜公園



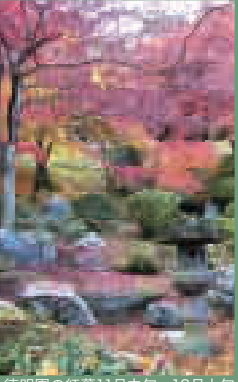
赤・ピンク・白の3色の芝桜を帯状に連ね、地形や散策路に合わせて、うねり・渦巻きの模様を描き出しています。(4月中旬～5月上旬)



ひまわり迷路 8月中旬～9月上旬



箕郷梅林 2月下旬～3月下旬



徳明園の紅葉 11月中旬～12月上旬